

英語会話 学習指導案
 指導者 茨城県立三和高等学校 T1 教諭 手塚 愛子
 T2 ALT

1 単元名 冬休みの思い出についてスピーチしよう

2 単元の目標

- 書く活動や話す活動に積極的に参加する。 (コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
- 冬休みに誰とどこへ行き、何をしてどう感じたのかについて英語で書いて、発表する。 (外国語表現の能力)
- 教師の冬休みの思い出を聞いて、理解する。 (外国語理解の能力)
- 思い出を伝えるとき使用するキーフレイズを理解している。 (言語や文化についての知識・理解)

3 単元について

(1) 教材観

自分が冬休みに誰とどこへ行き、何をしてどう感じたのかを、短い英文で表現し、伝えることで、英語表現の楽しさを感じることができる教材である。

(2) 生徒の実態

本学級の生徒は、英語を書いたり、発表したりすることを苦手と感じている生徒が多い。アルファベット文字の違いを区別したり、語と語の間にあるスペースの有無を認識したりすることや、単語の発音・意味を覚えるのに困難を伴う生徒がいる。

アルファベット穴埋めテストの結果 (平成26年*月実施 1学年*名)

問題 次の()に小文字または大文字を書き入れ、アルファベットを完成させなさい。 (1) A B C () E () G H () J K L () () O P () () S T () V () () Y Z (2) a () c () e f () h i () k () m n o () () () s t u () w x () z	結果 満点(20点)を取れた生徒の人数 * / *名
---	---

「夏休みの思い出」スピーチテストの目標および評価結果 (平成26年*月実施 1学年*名)

目標 : 夏休みの思い出について、英語で6文以上書き、話して伝えることができる。 発表の評価規準 : A : きちんと暗記してスムーズにできた。 B : ほぼ暗記し、少ないミスでできた。 C : 先生の援助でなんとかできた D : テストを受けなかった 結果 : A: *名 B: *名 C: *名 D: *名
--

Cの評価は、ほぼ暗記できず、教師がほぼ全文をささやき、英語をそのまま繰り返した生徒である。英作文を覚えることができなかつた生徒と、覚える意欲がなかつた生徒の両方が混ざっていると考えられる。本単元では、本学級の* / * (*名)の生徒は、アウトプットへの能力と意欲の両面で支援が必要であると考えられる。

(3) 指導観

短期記憶が苦手な生徒のために、キーフレイズを細切れにして覚えられるフラッシュカードを作成し、個々の生徒のペースで、クイズ形式で反復練習できるように工夫する。教師の英語はスライドで画像を提示することで、どんなことを話しているのか理解できるように工夫する。書くことに関しては、個々の生徒のペースで英語を綴ることを容易にするため、インターネットの翻訳サイトを活用する。

4 指導と評価計画 (3 時間扱い)

時間	学習内容	関	表	理	知	評価規準(評価方法)
1	導入、キーフレイズを覚える。			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・5文のキーフレイズを覚えたか。(観察)
2(本時)	冬休みの思い出について6文以上の英語で書く。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			・書く活動に積極的に参加しようとしているか。 ・キーフレイズを使いながら、自分の冬休みについて6文以上の英語で表現できたか。 (ワークシート)

3	英作文を覚えて、英語でスピーチをする。	○		A:きちんと暗記してスムーズにできた B:ほぼ暗記し、少ないミスでできた C:先生の援助でなんとかできた
---	---------------------	---	--	--

5 本時の指導

(1) 目 標

○冬休みの思い出について 6 文以上の英語で書く。

(外国語表現の能力)

(2) 準備するもの

- ・ワークシート

(3) 展 開

	学習活動及び内容	時間	指導上の留意点 ・◎ 評価(評価方法)	
			★slow leanerへの手立て	
導入	関心を持たせる <ul style="list-style-type: none"> ・ALT の冬休みの思い出についてのスピーチを聞く。 【聞くポイント】 どこに？誰と？何をした？どう感じた？ 	7分	★机間指導をして、聞く準備ができていない生徒に、スライドを見るように促す。	・PPT のスライドショーで画像を示しながら、冬休み思い出を話す。
展開	前時の復習 <ul style="list-style-type: none"> ・前時のキーフレイズを ALT に続いてリピートする。 ・クイックレスポンスクイズでキーフレイズを復習する。 <p>答え) I went to A with B.</p>	13分	<ul style="list-style-type: none"> ・スライドショーで視覚的な情報と結び付けられるようにする。 ★ファイルを見て答えてもよいことにする。 ★友達に教えてもらってもよいこととする。	<ul style="list-style-type: none"> ・スライドショーを用いてテンポよく復習させる。 ・大きな声でリピートする。 <ul style="list-style-type: none"> ・スライドショーを用いてテンポよくクイズを出す。 ・正解を発表した生徒を称賛する。
	英作文を書く <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートのヒントを使って、6 文以上の英文で文章を構成する。 ・スマートフォンでインターネットの翻訳サイトを利用して英訳する。 	25分	★机間指導し、書く内容を悩んでいる生徒には書きやすいヒントを与える。 ・机間指導し、添削する。 ★ALT と JTE で机間指導し、出力が苦手な生徒を支援する。 ◎書く活動に積極的に参加しようとしているか。 (観察)	
まとめ	次時の連絡 <ul style="list-style-type: none"> ・英作文を暗記して、スピーチテストを行うことを伝える。 	5分	★英作文が終わらない生徒には、空き時間を利用するなどして、ワークシートへの取り組みを促す。	